



ソプラノ
山口佳子

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。2005年藤原歌劇団公演「ラ・チェネレントラ」クロリンダ役でデビュー後、奨学金を受けイタリア留学。第11回オルヴィエート国際コンクール第一位（オペラ部門）ほか、ロッシェニ音楽祭「ランスへの旅」コルテーゼ夫人役、「ラ・ボエーム」ムゼッタ役、「セビリヤの理髪師」ロジーナ役などで欧州各地の公演に参加、また、2013年2月にはトリエステ歌劇場公演「カルメン」にミカエラ役で出演を果たす。2009年以降は東京を拠点に、ミラマレ・オペラ「ジャンニ・スキッキ」ラウレッタ役、サントリーホール・オペラアカデミー公演「ブルスキーノ氏」ソフィア役、文京区オペラ「椿姫」ヴィオレッタ役、首都オペラ「ミニヨン」フィリーヌ役、帝国ホテルオペラ「こうもり」アデーレ役他、「ドン・ジョヴァンニ」ツェルリーナ役、「愛の妙薬」アディーナ役、「マノン」表題役、等のオペラや、「メサイヤ」「第九」のソロなど、各地の公演で活躍中。また「智恵子抄」「小林一茶七番日記」など邦人作曲家の作品での出演も多々。藤原歌劇団団員。CD アリア集「樋口一葉～恋の和歌～」発売中。



テノール
与儀 巧

国立音楽大学卒業及び同大学院修了。ボローニャで研鑽。第71回日本音楽コンクール声楽部門入選。第42回伊声楽コンクール入選。第6回東京音楽コンクール声楽部門第1位及び聴衆賞受賞。『コシ・ファン・トゥッテ』フェランド、『イドメネオ』タイトルロール、『愛の妙薬』ネモリーノ、『ドン・パスクァーレ』エルネスト、『リゴレット』マントヴァ公爵、『椿姫』、アルフレード、『メリー・ウイドウ』カミーユ等、その他ベートーヴェン「第九」、プッチーニ「グローリアミサ」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「カンタータ BWV147」、モーツァルト「レクイエム」等レパートリーは多岐に渡る。東京二期会入会後の主な主演は、名古屋二期会『真夏の夜の夢』（阪哲郎氏指揮）ライサンダー役（客演）、『マダムバタフライ X』（宮本亜門氏演出）ピンカートン役。『ふれあいコンサート』（大野和士氏指揮、ピアノ）、『東京リバブルコンサート』（大友直人氏指揮）、サイトウキネン 20周年記念スペシャルコンサート、ベートーヴェン『合唱幻想曲』テノールソロ等、若手トップクラスの演奏家として活躍。2013年6月16日、21日（再放送）NHK-FM『リサイタルノヴァ』出演。二期会会員。



ピアノ
長澤 恵美子

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。同大学研究科修了。東邦音楽総合芸術研究所伴奏法研究生修了。「読売新聞社主催・新人演奏会」に出演。「2台のピアノアンサンブルコンサート」を10年連続行う。東京ゾリステンと「モーツァルトピアノコンチェルト」を共演。「ジョイントリサイタル」「スペイン音楽祭」等、出演多数。その他、声楽・合唱・器楽等の伴奏者として活躍する中で、オペラにも真摯に取り組み、各地のオペラ団において著名な声楽家たちとの共演を実現し、また海外伴奏旅行もスペイン、台湾、ルーマニア等で行っている。